

「CHIBA CITY INNOVATORS ACADEMY」の修了式を開催します！

千葉市では、次世代の産業を担う子どもの起業家精神（アントレプレナーシップ）を育む機会を創出するため、ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアムに参画しています。

この取り組みの一環として、千葉開府900年を記念し、高校生向けに起業家精神やグローバルな視点を育む2カ年の特別プログラム「CHIBA CITY INNOVATORS ACADEMY」において、海外・国内派遣を実施しました。

このたび、本プログラムの修了式を開催しますので、お知らせします。

1 日時

令和8年8月20日（木）10：20から

2 場所

市役所1階 正庁

3 訪問者

プログラム参加高校生 30人

4 修了式次第

- （1）受講者代表による報告
- （2）修了証の授与
- （3）千葉市長からの言葉
- （4）千葉市議会議長からの言葉

5 「CHIBA CITY INNOVATORS ACADEMY」プログラム概要

令和7年度は、「ビジネスで課題を解決する」ことをテーマとしたグループワークにより、新規ビジネスの立ち上げに必要な基本的なプロセスを体験しました。

令和8年度は、作成したビジネスプランのプレゼンテーション審査会において、海外派遣10人、国内派遣22人を決定し、各派遣先に分かれて実践的な学びを深めました。

海外派遣では、米国ヒューストン市を訪問、国内派遣では、愛知県のSTATION Aiを訪問しました。派遣概要については、別紙をご参照ください。

6 取材について

取材を希望される方は、8月19日（水）17：00までに雇用推進課（電話245-5341）へご連絡ください。

7 主催

ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba
(企画担当 千葉市)

8 協力

千葉大学アントレプレナーシップセンター
ヒューストン日米協会 (JASH)

<参考>

1 アントレプレナーシップ教育とは

次世代の経済産業界を担う人材育成を目的として、起業家の生き方や精神（アントレプレナーシップ）をさまざまな体験から学ぶことで、若者が社会における自分のあり方や困難に対峙する力を身に付けるもの。

少子高齢化、人生100年時代、AI時代などと言われるように、これまでの誰もが経験したことがない不確実な社会を生きていくことになる子どもたちには、自分自身で物事を考え、行動し、結果を出していく力が求められます。

将来的な本市の産業発展を考える上でも、変化に柔軟に対応し、自らの力で社会にある課題を発見し、その課題に対して自分の意見を持ち、解決手法について積極的に発信し、共感を得られる人材を育てることが重要になります。

子どもたちが探究心、課題発見力、創造性、実行力、チャレンジ精神、積極性、柔軟性、コミュニケーション能力などさまざまな能力を培うとともに、地域との関わり方や経済・金融の知識なども身につけることができるよう、ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba では、西千葉子ども起業塾をはじめとする教育プログラムを提供しています。

2 ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chiba とは

小・中・高校生向けの実践活動や普及啓発などを、産学官のコンソーシアムで一体的に展開し、地域全体としてアントレプレナーシップ教育に取り組む文化や土壌を作り、将来の産業人材の育成を推進する企業・大学・自治体等で構成される団体です。

【URL】 <https://seedlings.jp/>

会員数 17 団体、7 人 ※五十音順



・企業・団体

公益財団法人イオン環境財団、NPO 法人企業教育研究会、303B00KS 株式会社、JFE スチール株式会社（東日本製鉄所千葉地区）、一般社団法人 Spice、株式会社 ZOZO、株式会社拓匠開発、株式会社千葉銀行、東京海上日動火災保険株式会社 千葉支店、軒先珈琲、株式会社プロシードジャパン

・教育機関

おおぞら高等学院千葉キャンパス、神田外語大学、敬愛大学、千葉経済大学、国立大学法人千葉大学

・自治体

千葉市

・個人